GAZETTA DEL ANGELS

フットサル通信 Vol.18

AFC ANGELS　2008.12.1 フットサルカフェ エリア　F.C. Galileo

08－09 アクセルダービー サードステージ

前節の惨敗から約1ヶ月、早くもガリレオとの対戦が実現した。

ほぼフルメンバーで挑んだ前節に対し、今回はエースも不在のギリギリ5人。しかしそれが出場選手の闘争心に火をつけた。キックオフ直後に現在得点王の〈KS〉選手がまず2点先制した！　続いて〈TY〉選手、そして〈HK〉選手の技ありシュートで前半をリードで折り返す。「オレ達がやるんだ！」前節の借りを返すべく、アクセルダービーが始まった。

ガリレオのリラックスムードがエンジェルスに緊張感を与える

7試合ぶりの勝利！ 歓喜に湧いた！

前半のリードは惜しくも後半に追い付かれ、勝利することはできなかった。しかしエンジェルスメンバーの脳裏に浮かんだ言葉は「やれなくはないぞ」だった。前節の惨敗から苦手意識が芽生え始めていた矢先、あわや勝利という好ゲームを演じた。これは確実に自信に繋がっただろう。

2試合目。ついにこの男が爆発した。シュートの数ならチーム1、しかし今までは決定率が今ひとつだった〈MK〉選手。しかしこの日は違った。数あるチャンスをことごとく決めて前半だけでハットトリック！　しかもチーム発足以来のチーム通算200ゴール目を叩き出した！　後半も〈MK〉選手の勢いは衰えず、2点を追加した。この「1試合で5得点」はエンジェルスにとって新記録となった。記録づくめの試合になったが、トータル5－4として、I&Q戦以来の勝利を納めることとなった。

3試合目。歓喜に渦巻くピッチ上はエンジェルスの放つ雰囲気に染まり、それはゲーム内容にも現れた。

キックインからのリスタート。中央の〈TS〉選手を経由して逆サイドの〈HK〉選手へ。一人躱した〈HK〉選手は、中央のスペースに走り込む〈TY〉選手の足下へ放り込んだ。キーパーの股を抜くシュートで〈TY〉選手が先制点を叩き込んだ！　その後も波状攻撃からのクリアボールをミドルレンジから〈TS〉選手がゴールネットへ突き刺すなどのプレイで3得点、そしてなにより無失点で前半を折り返した。後半に入って人数不足による疲労が一気にやってきた。しかしムードで乗り切ろうと〈TY〉選手が2点を追加するが、オウンゴールを含めた大量5失点で試合終了直前に追い付かれてしまった。惜しくも勝利を逃し、この日の試合を終えた。

前節のような所謂、惨敗という試合ではなかったが、成長が見られたわけではない。いつもながらに失点を得点で上回ろうとしただけだった。しかし、エンジェルスには独特な勢いやムードがある。これがこのチームの魅力なのだろうと感じた。この魅力を生かしたチームの成長が今後の課題だろう。難しいことだが、期待を胸にエンジェルスの今後を見守りたい。

RECORDS

■チーム成績

SEASON	10勝17敗5分 118得点133失点
TOTAL	24勝29敗7分 207得点216失点

■個人成績

No.	NAME	SEASON GOAL	TOTAL GOAL
3	〈DK〉	0	5
6	〈RI〉	5	5
7	〈TS〉	4	8
8	〈KI〉	4	8
9	〈TY〉	16	24
11	〈TT〉	16	45
15	〈MK〉	17	29
23	〈HK〉	13	19
69	〈KS〉	36	55
-	〈NI〉	0	0

RESULTS

	AFC ANGELS		G	
GAME1	〈KS〉×2 〈TY〉×1 〈HK〉×1	6	4	3	6
	〈KS〉×2		2	3	
GAME2	〈MK〉×3	5	3	1	4
	〈MK〉×2		2	3	
GAME3	〈TY〉×1 〈TS〉×1 〈KS〉×1	5	3	0	5
	〈TY〉×2		2	5	

ガリレオのみなさん、楽しくゲームができました。次回を楽しみにしています。
有難うございました。
AFCエンジェルス一同